



[周南寺子屋（月見の里学遊館）の講義風景](#)

生きがい特派員である私（戸田）は今仲間と共に、中学生学習支援組織：寺子屋を企画運営しています。

その活動は今年（2020年）で6年目に入り、現在では「国語」「数学」「英語」の3教科に関し、

（浅羽寺子屋）

- ・浅羽北コミュニケーションセンター毎週水曜日16時～19時
- ・浅羽東コミュニケーションセンター毎週土曜日16時～19時

（周南寺子屋）

- ・月見の里学遊館 毎週水曜日16時～19時

の3か所で開塾しています。

受講料は無料で、塾生は都合の良い時間に都合の良い場所で学ぶことができます。

1月末現在、塾生は約70名で、それをボランティア講師約19名（30代～70代）が学習を支援しています。

塾生は袋井市を中心に磐田市や森町の中学生も参加しています。

講義の進め方は

- ・教科書中心
- ・復習主体
- ・教え方は講師の自由

で、講師の方々は

- ・平均年齢71歳くらい、
- ・元教師が半分、
- ・元ビジネスマンや主婦の方々が半分

です。



[浅羽寺子屋（浅羽北コミセン）の講義風景](#)

中学生学習支援組織：寺子屋は

「（勉強したいという意欲ある中学生）に勉強する場所（居場所）を提供する」

という趣旨で、仲間と共に 2014年7月に開塾しました。

その主な動機は 私が公民館長をしていた時に、以下のような経験をしたことによります。

- ・ある日 3人の学生男女が 公民館ロビーに来ていました。
- ・その日も その次の日も、―――来館が1週間続きました。
- ・職員に聞くと、「高校生だと思いましたが、多分 家庭に

居場所がないのだ、と思います」と返答がありました。

- ・当時の私は 仲間と共に 何か新しい「まちづくり事業」ができないか？と考え、そのネタ探しをしている時でした。
- ・仲間の浅田さんと中山さんは当時 浅羽中学校の夏休み講師ボランティアをしていました。これは1学期、授業についていけなかった生徒の補修授業を夏休みに行うものです。

公民館に居場所のない生徒が来ている事実と公民館長として新しいまちづくり事業を行いたいという意思と実際にボランティア講師をしている話結びついて、中学生学習支援組織：寺子屋のコンセプトが誕生しました。

浅羽中学校へ塾のコンセプトを説明し、協力を得て、2014年7月から開塾することができました。

7月に「公民館だより」に塾生募集チラシを配布し、塾生を募集したのですが、全然反応がなく、待つ、待つ、じっと待つ、の心境でした。

11月に中学生3年生が一人、英語だけ教えてほしいと入塾してきました。それ以降、一人、一人、と増えていきました。



[周南寺子屋\(月見の里学遊館\)の入塾式風景](#)

毎年6月には入塾式を開催しています。
今年(2019年)は3か所で開催し、講師たちが参加した塾生と保護者に

- ・塾の概要
- ・何故 勉強をしなければならないか？
- ・(国語・英語・数学)3教科の講義の進め方
 - ー講師がそれぞれ説明
- ・塾のルール
- ・リスク管理
- ・今年19年の主要日程

等を説明し、最後に講師紹介を行い、塾生と保護者の寺子屋の活動に理解をいただき、協力を要請しました。



[周南寺子屋\(月見の里学遊館\)クリスマス懇親会風景](#)

寺子屋では 塾生との懇親を深めるために毎年、

- ・クリスマス懇親会(12月)

を開催しています。
クリスマス懇親会では 塾生と講師が料理の先生の指導のもと、

ケーキをつくり、クリスマスソングを楽しみながら、ケーキを食べるという催しです。
この日は塾生の別の「顔」が見えることもあり、楽しい一日になります。



浅羽寺子屋(浅羽北コミセン)の講義風景

毎月一回講師ミーティングを開催し、講義上の問題点や塾生のレベルに関し意見交換し、講師間の意思疎通を図っています。その時に寺子屋の課題と講師にとってのメリットなどが浮かび上がってきます。

ボランティア講師をしていて、そのメリットは

- ・中学生から「若さ」をもらうことでしょうか。なかなか言うことをきかない塾生達ですが、毎週接していると、教えられることもあり、いつの間にか、自分自身気分的に若くなっているように思います。これは講師だれもが 感じることのようにです。
- ・中学校の教科書を読み直し、問題を解くことで「頭」の体操になることでしょうか。漢字にしても、英語の単語の意味にしても方程式の解き方にしても、忘れていることが多いものです。それを教科書で事前に確認し、塾生に教えて、十分頭の体操にはなると思います。
- ・3年生が 希望の高校に合格した時も、講師を担当していて本当に良かったと思える瞬間です。特にできない子がやっとな努力して希望の高校に合格したときは最高です。

等です。



年2回開催の講師懇親会の風景

もし、中学生学習支援組織: 寺子屋の活動や講師に関し、興味を持つ方がおられれば、下記あて連絡をいただきたいと思います。

寺子屋代表 戸田孝 (090-4861-9206)

また、講師をご希望される場合、条件は以下の通りです。

- ・教科書(国語 数学 英語)や教えるに当たって必要な問題集等は用意いたします。
- ・問題を塾生分コピーする費用も支給致します。
- ・会場までの交通費は 支給します。
- ・会場での事故や往復の交通事故等に関しては多少ですが、保険に入っています。

ご興味のある方、ご連絡をお待ちしています。よろしくお願いたします。

磐田・周智地区 生きがい特派員 戸田孝